

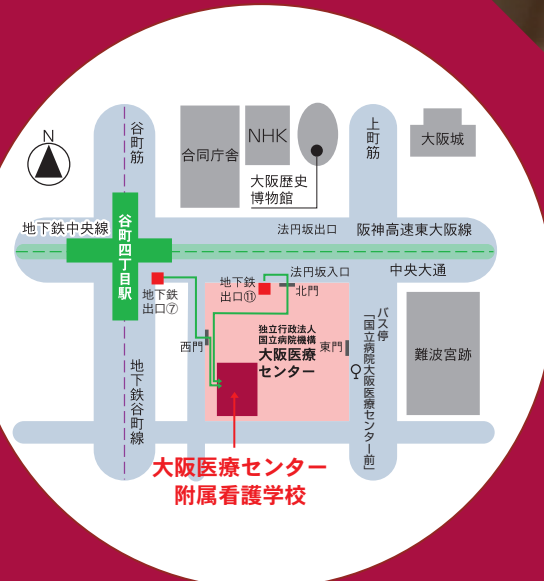


独立行政法人国立病院機構
大阪医療センター附属看護学校
National Hospital Organization
Osaka National Hospital Nursing School

未来への灯りをともしませんか

ACCESS

- 地下鉄 谷町線「谷町四丁目」駅下車⑦番出口すぐ
中央線「谷町四丁目」駅下車⑩番出口すぐ
- J R 大阪環状線「森ノ宮」駅下車、地下鉄中央線乗り換え
「谷町4丁目」駅下車⑩番出口すぐ
- バス 大阪市バス「国立病院大阪医療センター」下車すぐ



独立行政法人国立病院機構
大阪医療センター附属看護学校

〒540-0006 大阪市中央区法円坂2丁目1番14号 TEL 06-6943-1051
<http://www.onh.go.jp/kan-gaku/>



いのちと向き合うために 人を愛する心を持った看護のプロを育成

ごあいさつ

最近の医学・医療技術の進歩は目覚ましく、多くの患者さんの命を救い、身体機能の維持・改善がはかられるようになりました。

しかし、その分、患者さんと医療者とのコミュニケーションが重要になっています。そのなかで、看護師は患者さんの最も身近にいて、相談にあずかり、心の支えとなる大事な役割を担っています。これからも看護師の役割はますます重要になっていきます。

あなたもこの世界で、自分の能力を発揮してみませんか。



学校長
是恒 之宏



副学校長
増山 路子

教育理念

看護はあらゆる成長発達段階や健康状態にある個人及び集団に対し、対象がより良い健康状態に向かい、生活過程を整え、その人らしく生活できるように援助することである。

そのためには、生命に対する深い畏敬の念と、人間愛を基盤にし、誠実で公平な倫理的判断力を持った人間性豊かな人でなければならない。

対象を身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広くとらえ、自己の看護観をもち、人々の健康上の問題を解決するために、科学的思考に基づいた看護ができる人を育てることを目指している。

そして、常に変動する社会情勢や医療の動向を敏感に察知する姿勢を持ち、専門職として生涯学習し続ける、主体的・積極的な行動がとれる人を育成することを教育理念とする。

教育目的

看護師として必要な知識及び技術を教授し、
独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献し得る
有能な人材を育成する事を目的とする。

入学者受入方針(アドミッションポリシー)

当校は、人間愛を基盤に、感性豊かな人を看護の実践者として育成する学校です。人に寄り添い人として成長していくことを目指し教育する上で、以下のような人物を入学者として求めています。

1. 人への愛情と生命を大切にする気持ちを持つ人
2. 豊かな感性を持ち、人とコミュニケーションのとれる人
3. 誠実で責任感のある行動がとれる人
4. 探究心を持ち、自ら学習し続ける意欲のある人
5. 自己の生活を整え、健康管理のできる人



期待する卒業生像

全ての教育課程を修了し、卒業する学生達に当校が求める人物像は以下の6点です。

1. 生命に対する深い畏敬の念と人間愛を基盤にし、誠実で公平な倫理的判断力を持った人間性豊かな人
2. 対象を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された存在として幅広くとらえ、自己の看護観をもち人々の健康上の問題を解決するために、科学的思考に基づいた看護ができる人
3. 常に変動する社会的情勢や医療の動向を敏感に察知する姿勢をもち、専門職として生涯学習し続ける、主体的・積極的な行動がとれる人
4. 保健・医療・福祉を関連づけて考え、保健医療チームにおいて看護の機能と役割を果たすことができる人
5. 区域災害医療や国際協力などにも関心を持ち、看護を広い視野で考え、必要とされる看護を見出すことができる人
6. 礼儀正しく、人間に対する優しさと配慮をもち、人間として成長できる姿勢を身につけている人



学生のわかるを支える指導を行っています

本校では、看護実践力が確実に身につくように学習環境・実習指導体制を充実させています。

学校2階は、すべて実習室として学習領域に対応する技術トレーニングを支援しています。臨地実習は母体施設である大阪医療センターをはじめ、国立病院機構の施設で大半を行います。実習指導者講習会を修了した指導者と教員が連携し実習指導を充実させています。また、多様な経験をもつ学生達がグループ活動や学校行事を体験しながら相互に自己教育力を高めています。

本校の特色

1 やりたい看護を実践できる力が育つ学習環境

(1) 経験豊かな講師陣

教員は豊かな臨床・教育経験をもち、それぞれの専門分野における研究にも意欲的に取り組んでいます。また、大阪医療センターの臨床現場で活躍している医師・助産師・看護師・コメディカルスタッフが講師となり、学生の学習を支援しています。国家試験対策においては、強化講義、模擬試験の実施・分析、学生間での学習等を行っています。

(2) 充実した実習室と技術指導体制

社会に求められる看護実践力を養うために、自己の看護技術を磨くための科目に対応できる複数の実習室と、時間外にも指導できる教育体制を整えています。

(3) 高度総合医療を実感できる実習環境

母体病院である大阪医療センターで臨地実習の大半を行うことができます。実習では、経験豊富な実習指導者の指導のもと、高度な急性期医療を受ける患者さんの援助や診療の補助を通して、臨床で必要とされる看護実践能力が修得できます。また、専門性の高い診療看護師・専門看護師・認定看護師と関わる機会も魅力の1つです。

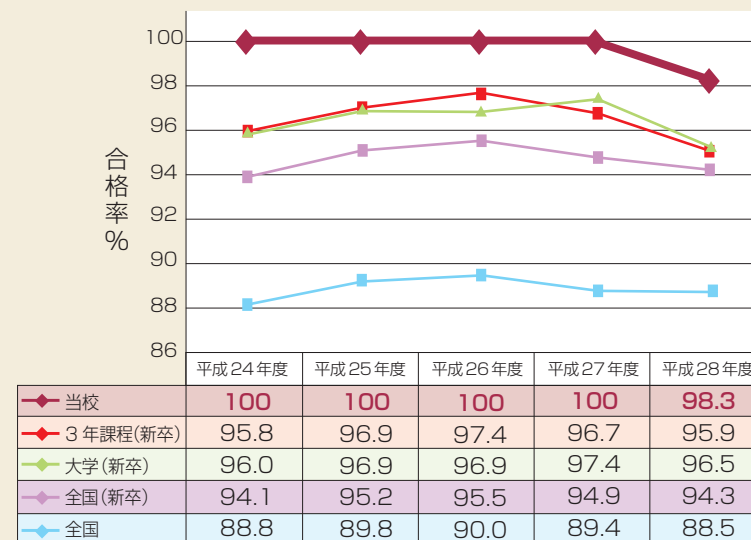
(4) 伝統に支えられた学習支援

本校は、我が国の新しい看護制度の看護教育が始まって以来、70年の長い歴史をもち、卒業生は、国立病院機構をはじめ、国内外の病院や地域での医療・保健活動、訪問看護ステーション、大学等各分野で活躍をしています。卒業生のみなさんが、丁寧に学習支援をしてくれます。模擬患者さんとしての演習参加の機会があり、より医療の現場を実感しながら学習することもできます。

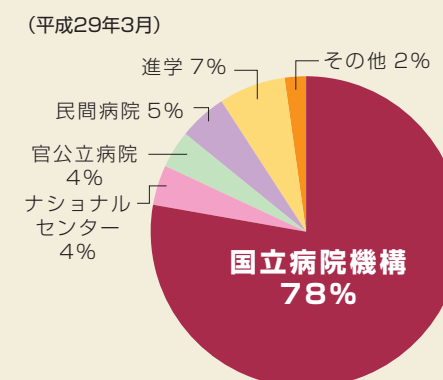
2 高い国家試験合格率と就職率

高い国家試験合格率を誇り、国民の医療を支えています。

看護師国家試験合格率 年次推移



卒業後の主な進路



課程・定員

学 科	看護学科(3年課程)
入学定員	80人

全国平均よりも高い国家試験の合格率を継続しています。
講義・演習・実習での指導のほか、計画的な模擬試験、医師・看護師・教員による強化講義を行い、全員合格をめざしています。

3 様々な経験をもつ学生がおり、学びを自分たちで高められる

学生の年齢層は10代から30代までと幅広く、高校・大学を卒業してすぐの人や、一旦、社会人として別の分野で活躍して来た人など、様々な経歴をもつ学生達です。その中で、お互いを認めあい、尊重する豊かなところを養い、人間関係調整能力を培うことができます。

4 国が担うべき医療に対応するカリキュラム

国立病院機構が担うべき政策医療には、国の危機管理や国際貢献、高度先駆的医療、難治疾患に対する医療があります。これら時代のニーズを教育内容に取り上げ、倫理観を持つ看護師の育成を目指します。

5 助産師科への内部推薦制度

京都医療センター附属京都看護助産学校には助産師科があります。一定の条件を満たせば、推薦制度があります。

奨学金制度について 当校では、奨学金希望者は選考により、国立病院機構、日本学生支援機構の奨学金を受けることができます。

FLOOR GUIDE

施設案内

施設紹介 FLOOR GUIDE



● 小児・母性看護実習室



● 在宅看護実習室



● 学生多目的ホール



● 図書室



● 情報科学室



● ベッドサイド実習室



● 成人看護実習室



● 更衣室



● 模型展示室



● 体育室



● ゼミ室



● 視聴覚室



● 教室





看護のプロのための専門的なカリキュラム

3年間で基礎分野、専門基礎分野、専門分野Ⅰ・Ⅱ、総合分野の講義・演習・臨地実習の合計97単位を学びます。

また国立病院機構が担うべき政策医療を教育内容に盛り込み、時代のニーズに合った看護師の育成を目指します。

先輩からのメッセージ



学生間の協力が
学びを深める
(2年生)

2年生は、自治会活動や学校行事の企画運営の中心的役割を担っています。行事の実行委員をはじめ、学年全体で意見を出し、協力しながら行っています。また、学年には幅広い年齢層で様々な価値観を持った学生がいるので、多方面からの視点で物事を考え、意見を取り入れることができるのも当校の特徴です。学習面では、臨床経験が豊富な講師や教員から講義を受け、知識や技術として定着するよう取り組んでいます。同じ目標を持った仲間が存在することで、みんなで励まし合いながら充実した毎日を過ごしています。



学ぶ気持ちに
手厚いサポート！
(3年生)

3年生は5月から12月まで臨地実習が続きます。教員に授業時間外にも看護技術の指導を受けながら、同じ目標を持つ仲間と互いに高め合っています。そして、臨地実習での患者さんとの関わりを通して、講義での学びを深め、患者さんの目線に立った看護の実践が出来るよう日々努力をしています。また、1年生から看護師国家試験や就職に向けた対策もあり、学習方法や進路について悩むこともあります。教員との面談や国試勉強の時間が設けられており、不安を解消しながら学習を進めることが出来ます。学生間で話し合う機会も多くあり、仲間たちの考えに触れ充実した毎日を送っています。



社会人入学の
先輩から
(3年生)

「看護師になろう!」と一念発起し、社会人からこの学校に入学しました。講義や演習、行事の運営など、想像以上に忙しい日々ですが、同じ志を持った仲間たちと励まし合い、現役生も社会人も関係なく刺激し合って、毎日がとても楽しく、充実しています。これから臨地実習が始まりますが、経験豊富な教員の思いのこもった指導を受け、今までの学習を実践としてより深めていきます。そして、それぞれの目指す看護が実現できるように、仲間たちと切磋琢磨しています。

教育カリキュラム

[基礎分野]

- 科学的思考の基盤
- 人間と生活・社会の理解

[専門基礎分野]

- 人体の構造と機能
- 疾病の成り立ちと回復の促進
- 健康支援と社会保障制度

[専門分野Ⅰ]・[専門分野Ⅱ]

- 基礎看護学
- 成人看護学
- 老年看護学
- 小児看護学
- 母性看護学
- 精神看護学

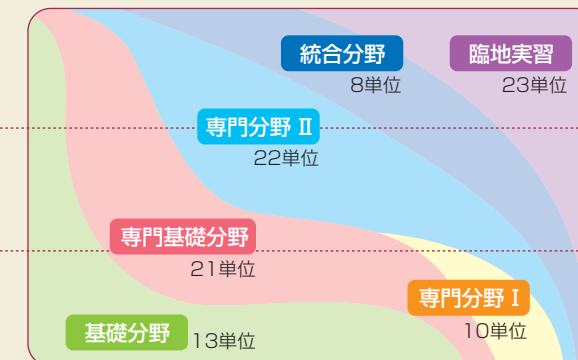
[統合分野]

- 在宅看護論
- 看護の統合と実践

3年生

2年生

1年生



基礎分野

- 科学的思考の基盤
 - 論理学
 - 物理学
 - 情報科学
- 人間と生活・社会の理解
 - 生物学
 - 心理学演習
 - 哲学
 - 社会学
 - 教育学
 - 英会話
 - 看護英語
 - 保健体育



専門分野Ⅰ

- 基礎看護学
 - 看護学概論
 - 看護基本技術Ⅰ
 - 看護基本技術Ⅱ
 - 生活援助技術Ⅰ
 - 生活援助技術Ⅱ
 - 生活援助技術Ⅲ
 - 診療援助技術Ⅰ
 - 診療援助技術Ⅱ
 - 臨床看護総論
 - 看護研究



専門分野Ⅱ

- 成人看護学
 - 成人看護学概論
 - 成人経過別援助論
 - 成人治療別援助論
 - 成人主要症状別援助論
 - 成人援助論演習
- 老年看護学
 - 老年看護学概論
 - 老年生活援助論
 - 老年主要症状別援助論
 - 老年援助論演習
- 小児看護学
 - 小児看護学概論
 - 小児の健康と看護
 - 小児主要症状別援助論
 - 小児援助論演習
- 母性看護学
 - 母性看護学概論
 - 母性援助論Ⅰ
 - 母性援助論Ⅱ
 - 母性援助論演習
- 精神看護学
 - 精神看護学概論
 - 精神援助論Ⅰ
 - 精神援助論Ⅱ
 - 精神援助論演習



臨地実習

- 基礎看護学実習
 - 看護基本技術実習
 - 日常生活援助実習
- 成人看護学実習
 - 成人回復期看護実習
 - 成人急性期看護実習
 - 成人終末期看護実習
- 老年看護学実習
 - 老年慢性期看護実習
 - 老年リハビリ期看護実習
- 小児看護学実習
 - 小児看護学実習
- 母性看護学実習
 - 母性看護学実習
- 精神看護学実習
 - 精神看護学実習
- 在宅看護論実習
 - 在宅看護論実習
- 統合実習
 - 統合実習



専門基礎分野

- 人体の構造と機能
 - 解剖生理学総論
 - 解剖生理学各論Ⅰ
 - 解剖生理学各論Ⅱ
 - 解剖生理学各論Ⅲ
 - 生化学
- 疾病の成り立ちと回復の促進
 - 栄養学
 - 食事療法
 - 薬理学
 - 病理学総論
 - 病理学各論Ⅰ
 - 病理学各論Ⅱ
 - 病理学各論Ⅲ
 - 病理学各論Ⅳ
 - 病理学各論Ⅴ
 - 微生物学
- 健康支援と社会保障制度
 - 保健医療論
 - 公衆衛生学
 - 社会福祉
 - 関係法規



統合分野

- 在宅看護論
 - 在宅看護概論
 - 在宅看護の基礎
 - 在宅看護援助論
 - 在宅援助論演習
- 看護の統合と実践
 - 看護管理
 - 医療安全
 - 災害医療
 - 看護技術総合演習



SCHOOL LIFE

3年間の学校生活



4月：入学式



5月：看護の日記念行事

ナイチンゲールの生誕にちなんで、学生が記念行事を計画します。参加いただく地域の方々に看護を身近に感じていただけるように学生全員が学年を越えて活動します。

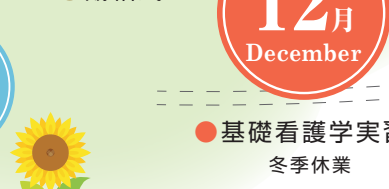


10月：載帽式（1年生）

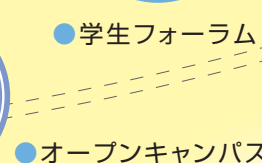
ナースキャップを戴いてナイチンゲール像から灯を受け継ぎ、ナイチンゲール誓詞を唱和して、看護の道に進む誓いを立てます。これから出会う患者さん一人ひとりのために、看護を学んでいきます。



5月：コミュニケーション研修（1年生）



6月：あじさい杯



2月：看護師国家試験



10月：学校祭



3月：卒業式



1月：災害訓練（2年生）

カリキュラムの中に、病院と合同での災害医療訓練があります。災害が起こったと想定し、医師・看護師とともに、トリアージなど災害医療の基本を学びます。



10月：看護学会



●ケース・スタディ発表



7月：学生フォーラム

学生フォーラムは、毎年7月に近畿グループ内の看護学校5校の学生が一同に集まり開催されます。メインテーマの「広げてつなげて深まれ絆」をもとに各校の学生の代表が日頃から培っている主体性を発揮して企画・運営を行います。

3年間の学校生活 SCHOOL LIFE

INTRODUCTION

GUIDANCE

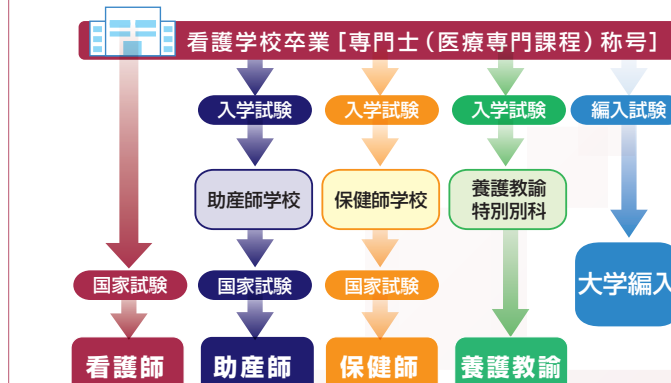
FLOOR GUIDE

CURRICULUM

SCHOOL LIFE

卒業後の資格

- 専門士（医療専門課程）称号授与
- 看護師国家試験の受験資格
- 保健師・助産師学校受験資格（国立病院機構に附属する助産師学校への推薦制度があります）
- 養護教諭特別別科の受験資格 ● 大学編入の受験資格





東8病棟副看護師長
実習指導者
吉永 ひとみ

独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター

私は、東8階病棟で副看護師長・実習指導者として勤務しています。私は学生の頃、学校の先生や病棟の指導者さんから指導を頂きながら看護を実践し、患者さんが元気になる姿にとても喜びを感じたことを覚えています。現在は、指導者として学生さんに看護にやりがいをもってもらえるよう教員の方と連携し、会議でも検討しながら病棟の学習環境を整えています。学生さんが看護を通して成長し、一緒に病棟で働けることを嬉しく思います。看護師を目指す皆さんといっしょに看護をできることを楽しみにしています。

母体病院である国立病院機構大阪医療センターは、三大疾患である、がん・心臓病・脳卒中をはじめとして、広い領域の疾患を取り扱っており高度で総合的な医療を提供するため、日夜取り組んでいます。多くの卒業生が活躍しており、医療現場のみならず、学生の教育にも携わっています。



大阪市中央区法円坂2丁目1-14
☎06-6942-1331
<http://www.onh.go.jp>

独立行政法人国立病院機構 刀根山病院

A3病棟 実習指導者
松岡 梨華



刀根山病院では、呼吸器内科、呼吸器外科、整形外科、神経内科などの病棟で実習を受け入れています。私が

所属する神経内科病棟では、嚥下障害や言語障害、筋力低下などに対する看護を学ぶことが出来ます。難しい看護ですが、患者様との関わりは楽しく、やりがいを感じられると思います。実習に来られた際には、多くの学びが得られるよう、一緒に学習していきたいと思っています。

大阪府豊中市にあり神経・筋疾患、呼吸器疾患の専門医療施設。専門性の高い看護師を目指す先輩も多くいます。



大阪府豊中市刀根山5丁目1-1
☎06-6853-2001
<http://www.toneyama-hosp.jp>

独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター

3A病棟 実習指導者
田副 綾子



奈良医療センター3A病棟は、脳神経外科・整形外科・内科・小児科の病棟です。実習では、主に慢性期疾患を持つ高齢者と関わる

機会が多く、退院後も疾患を抱えながら生活する高齢者を支えるために、その方にあわせた看護を考え実践する大切さを学ぶことができます。実習指導者として、学生さん達と共に考え、気づき、実践し、学びを得られるような関わりを心がけています。実習に来られるのをお待ちしております。

奈良市の中心地にあり、政策医療分野におけるがん、神経・筋疾患、呼吸器疾患、重症心身障害の専門医療施設です。



奈良市七条2丁目789
☎0742-45-4591
<http://www.www.nho-nara.jp>

独立行政法人国立病院機構 やまと精神医療センター

1-1病棟 実習指導者
石渡 めぐみ



精神看護の魅力あなたは食欲の低下、眠れない、気力がない、気分が落ち込むことはないでしょうか？ストレス

社会においてこのような症状を訴える方が多くその方々に対して精神看護は必要とされています。そんな人のために話を聴いたり、寄り添い、回復につながる支援を心がけています。そういう精神看護にとってもやりがいを感じています。

政策医療分野における精神疾患、重症心身障害、長寿医療の専門医療施設であり、奈良県の精神医療の一端を担っています。



奈良県大和郡山小泉町2815
☎0743-52-3081
<http://www.yamato-hosp.jp>

活躍する卒業生

大阪医療センター
看護師長
本田 千晴



当院の救命救急センターに配属となり3次救急やCCUの立ち上げなど多くの経験をしました。高度急性期の患者さんと共に過ごし、人の生きる力の強さ、奇跡を日々感じ看護の力とチーム医療が実践できるこんな素晴らしい仕事はないと感じています。また日本DMAT隊員も取得し、まだまだ成長し続けられる環境に感謝もしています。これからも患者・家族の支えになれる看護師として様々な事に挑戦し精進していきたいと思っています。

大阪医療センター
JNP 看護師
高木 知子



救命救急センターで6年3カ月、外科病棟で9カ月勤務し、その後大学院に進み、基礎医学・臨床医学を中心に、教育・研究についても学びました。現在は診療看護師（JNP）として診療部に所属し、2年間の研修中です。今後は、医師と看護師の間に立ち、また多職種と連携し、患者中心のチーム医療に貢献できるよう関わっていきたくと考えています。看護学校の同期には、助産師や認定看護師、海外で看護師をしている友人もあり、刺激を受けています。

大阪医療センター
CRC 看護師
森下 典子



私は、臨床研究コーディネーター（CRC）として活動しており、医師から治験への参加を勧められた患者さんが、参加の有無を自己決定できるように、治験の意義や仕組みについてわかりやすく説明しています。また治験に参加している患者さんの体や心の変化にも目を配り、いつでも相談にのっています。世の中には特効薬がなく苦しんでいる患者さんが大勢おられます。新しい薬によって救われる命のために治験に協力して下さる患者さんのため、毎日誇りを持って働いています。

大阪医療センター
がん性疼痛看護認定看護師
緩和ケアチーム専従看護師
井出 恭子



私は、がん性疼痛看護認定看護師として、がん性疼痛を有する患者さんの状態を総合的に判断し適切な薬剤を用い苦痛緩和をはかっています。患者さんと家族のセルフケア能力を高め、生活の質を維持・向上できるように他職種と協働し、日々看護実践にあたっています。がん患者さんの苦痛が緩和され、その人らしい生活を取り戻せたことを患者さんと共に喜ぶことができた瞬間は看護師として関わられたことへのやりがいを感じます。

大阪医療センター
手術室 看護師
玉井 理紗子
卒後2年目



私は、2年目看護師として手術室で勤務しています。学生時代、勉強は得意ではなかったですが、母体病院である大阪医療センターから来てくださった医師や看護師等スタッフの方々の講義により、たくさんの知識をつける事が出来ました。学んだことを活かし、今では心臓血管外科や脳神経外科など重症度の高い手術も介助できるようになりました。経験豊富な先輩から学ぶことも多く、充実した毎日です。これからも経験を活かして看護を実践できるよう、努めていきたいと思っています。

大阪医療センター
ICU 看護師
足立 哲平
卒後2年目



私は、大阪医療センターのICUで勤務しています。他の病院では経験できないような疾患や病態の患者さんが多くいらっしゃいますが周りの先輩方にご指導いただき、日々看護しています。看護学校のときでは、画面上でしか見なかった病気が、実際の患者さんとして、入院されるので、勉強が実際と結びつきやすく、やりがいを感じます。急性期だと病態が意識されやすいですが、大阪医療センターのICUでは看護がとても大事にされていると感じます。



9:00



講義・演習①
(9:00~10:30)



10:40



講義・演習②
(10:40~12:10)



13:10



講義・演習③
(13:10~14:40)



14:50



講義・演習④
(14:50~16:20)



8:45



実習スタート
(8:45~17:00)



大阪医療センターをはじめ、
実習施設で行います。



学校での記録整理
(16:00~17:00)



16:00



16:20

- 放課後は、模型展示室や図書室での自己学習やベッドサイド実習室での技術トレーニングを行います。実習室には毎日、技術指導担当の教員が待機し気軽に相談にのり看護技術を指導します。
- 自治会活動として、茶道部・バレーボール部等の部活動と行事に関連した活動を行っています。バレーボール部は、NHO近畿グループ附属看護学校5校で開催する大会(あじさい杯)に参加します。



模型展示室



図書室



課外活動(茶道部)

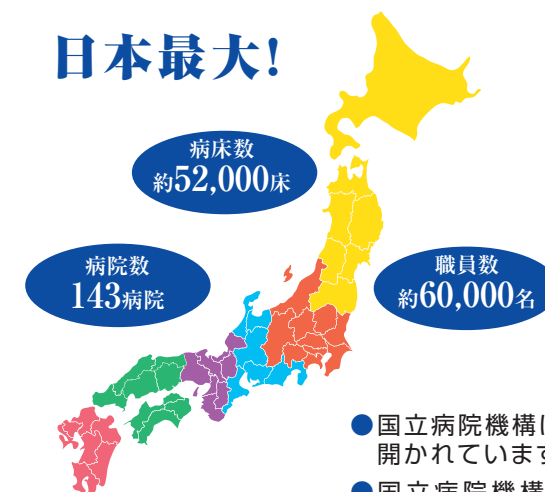
課外活動
(バレーボール部)

国立病院機構について



当校は、NHOの病院附属看護学校です。

日本最大!



- 国立病院機構には専門職業人としての看護職のキャリアについて様々な道が開かれています。
- 国立病院機構は全看護職員を対象に看護職員のキャリアパス制度をもとに、生涯学習のための研修システムを備えています。
- 看護職員能力開発プログラムに沿って、看護実践能力の向上とキャリア形成を支援していきます。

「正しく、品よく、心をこめて」

これが大阪医療センター職員の行動指針です。



論理的(知) = 正しく
倫理的(意) = 品よく
情熱的(情) = 心をこめて

3つの葉の色で象徴しています。

日本最大の医療ネットワークを活かした看護基礎教育からの継続教育

卒業1年目から5年目まで集合教育や機会教育を通して段階的に学ぶことにより、知識と技術の確実な習得ができます。

国立病院機構の理念

患者の目線に立って
懇切丁寧に医療を提供する



大阪医療センターの理念

1. 医療に関わるあらゆる人々の人権を尊重します。
2. 透明性と質の高い医療を、分け隔てなく情熱をもって提供します。
3. 医学の発展に貢献するとともに良き医療人の育成に努めます。
4. 常に向上心をもって職務に専念し、健全な病院運営に寄与します。